

「日本における骨髄腫関連疾患の予後に関する大規模多施設前向き観察研究」の5.2. 選択基準に関するメモランダム

2017年3月10日

JSH-MM-15研究代表者：飯田真介

JSH-MM-15研究事務局：柴山浩彦

研究計画書v1.0の 5. 対象の5.2. 選択基準の記載（7ページ目）に追記事項があります。次回改定時に計画書に追記させていただきますが、取り急ぎメモランダムを発行して周知させていただきます。

5.2. 選択基準

・IMWG 分類にて MGUS、無症候性骨髄腫、症候性骨髄腫、非分泌型骨髄腫、骨孤立性形質細胞腫、髄外性形質細胞腫、多発性形質細胞腫、形質細胞白血病のいずれかと診断された患者。

- 診断基準として IMWG 診断基準 2014 年版を用いる[4,5]。
- 2016 年 1 月 1 日以降に新規に診断された患者。
- 日本血液学会 疫学調査「血液疾患登録」または国立病院機構ネットワーク共同研究「血液・造血器疾患における疾患登録」に登録された患者。

（上記の 3 項目目を追記させていただきます。）